

## 平成28年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	Bコース「魚類と頭足類の繁殖生態学」		
実習内容	<p>動物は繁殖に成功するため、多様な戦略的配偶行動をとる。本実習では、海産動物の繁殖行動の意味を野外観察と飼育実験を通して考える。つぎに繁殖行動に応じた受精様式の変化について観察し、その意味を考える。</p> <p>【魚類の繁殖生態】対象魚種は、おもにニジギンボを用いる（生殖時期の遅れ等により変更もある）。実習テーマ：1）雄の配偶成功に与える要因、2）性の役割の逆転、のいずれかを行う。</p> <p>【頭足類の繁殖生態】対象種は、おもにケンサキイカを用いる（生殖時期の遅れ等により変更もある）。実習テーマ：1）雌をめぐる雄間の競争、2）スニーカー雄の適応戦略、の両方または、いずれかを行う。</p> <p>詳しくは5月頃に各大学に送付される募集要項やHPをご覧ください。</p>		
実習内容キーワード	シュノーケリング、配偶行動、卵保護行動、代替生殖戦略、精子進化		
担当教員氏名・所属・役職名	広橋教貴・島根大学生物資源教育研究センター・教授 吉田真明・島根大学生物資源教育研究センター・特任准教授		
協力教員氏名・所属・役職名	竹垣毅・長崎大学大学院水産・准教授		
対象学生・学年	原則として学部学生	開講期間	平成27年8月29日（月）午後～9月2日（金）昼解散（前泊可）
開講大学・施設名	島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター 海洋生物科学部門（隠岐臨海実験所）		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814	電話	08512-2-1814
e-mail	<a href="mailto:hiro@life.shimane-u.ac.jp">hiro@life.shimane-u.ac.jp</a> （広橋）	Web Site	<a href="http://ufsu.life.shimane-u.ac.jp/~jikkenjo/mbss.htm">http://ufsu.life.shimane-u.ac.jp/~jikkenjo/mbss.htm</a>
交通案内	松江から隠岐へ：松江駅バスのりば⑨より七類港へ（隠岐汽船連絡バス：7時55分発）。七類港より西郷港までフェリーおき（9時00分発）で2時間25分。西郷港より実験所：隠岐一畑交通バス停「ポートプラザ」12時09分発、隠岐病院行き。「隠岐病院」より都方向山行きに乗り継ぎ「加茂」下車。下車後、加茂大橋を経て湾沿いの道を1.3km。加茂トンネルを出ると実験所。西郷港より6.5km、タクシー利用可。米子からも連絡バスが出ています。詳しくは実験所HPを参照して下さい。		
費用	約6,000～7,000円程度（宿泊費および食費）		
授業科目名	臨海実習V（公開臨海実習）		
単位数	1単位	定員数	15名程度
授業料の徴収について	国立・公立・私立を問わず徴収しない。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。6月24日（金）締切		